

# **Bcpos Graphical Handbook**

---

## **CL-E331ラベルプリンタ設定**



2020/12/10 第二版

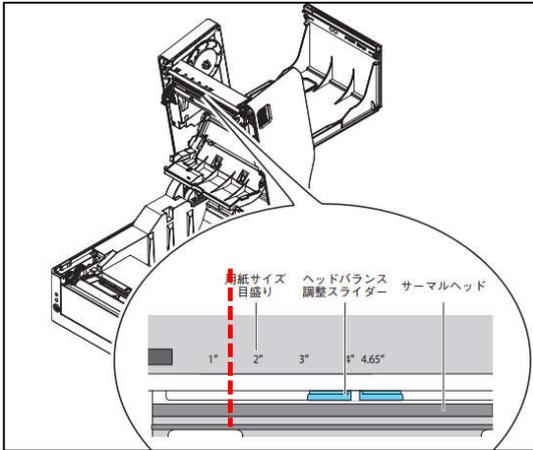
お使いの前に	.....	1
消耗品取り付け	.....	2~4
USB接続方法	.....	5~12
LAN接続方法	.....	13~19
トラブルシューティング	.....	20

# BCPOS Graphical Handbook

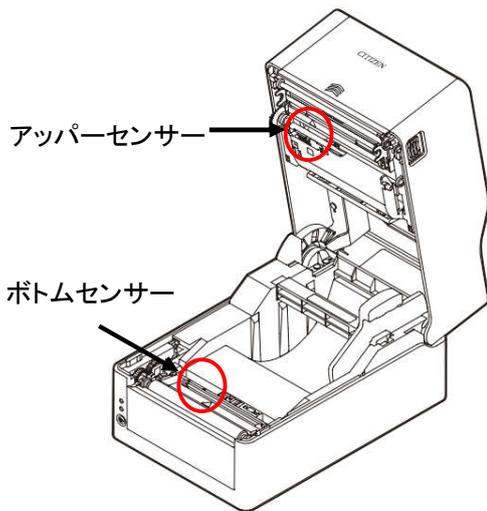


## お使いの前に

### センサー調整



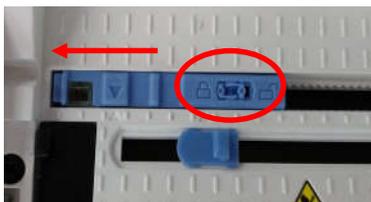
トップリボンカバーを開けてヘッドバランス調整スライダーを1”と2”の間に合わせます



アッパーセンサー、ボトムセンサーを両方とも左端に移動させます。



アッパーセンサー



ボトムセンサー

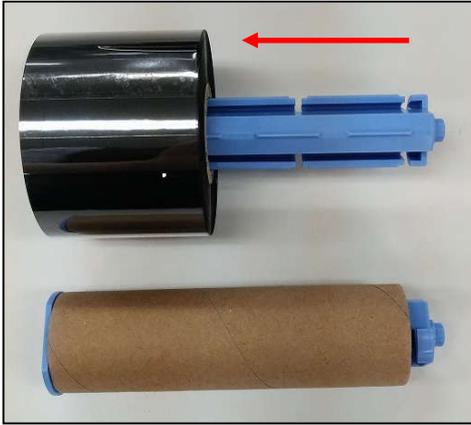
ボトムセンサーにはセンサーを固定するロックがあります。移動させる時はペン先のような細い物でロックを解除してから移動させて下さい。

※ロックを解除せずに無理に移動させた場合破損する恐れがあります。



## 消耗品取り付け

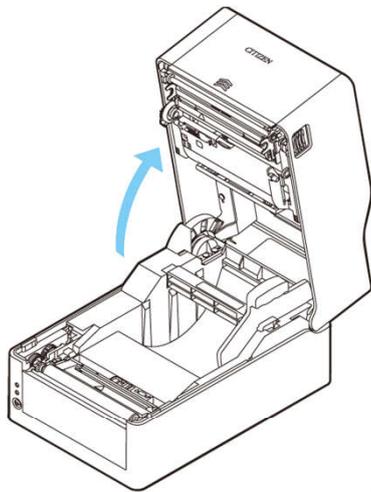
### インクリボン取り付け



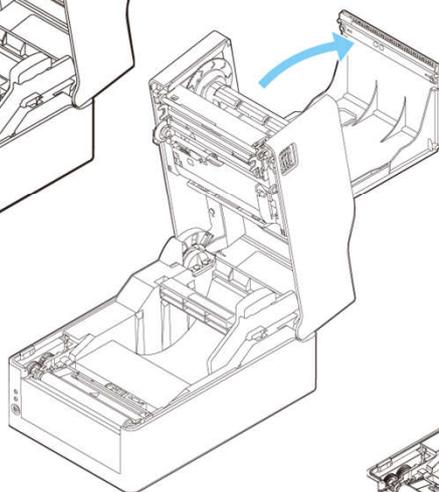
リボンシャフトにインクリボンとリボン巻取りコアを取り付けます。

※インクリボンの取り付け向きに注意して下さい。

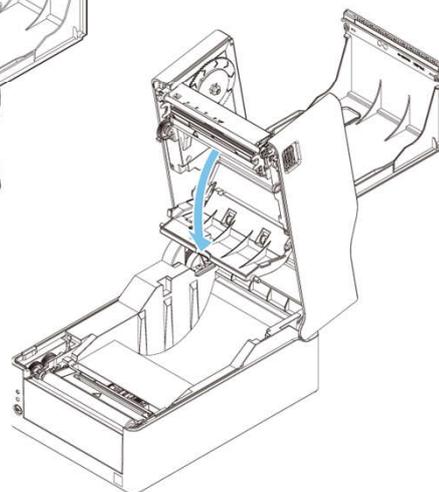
インクリボンは左端まで押し込みます。



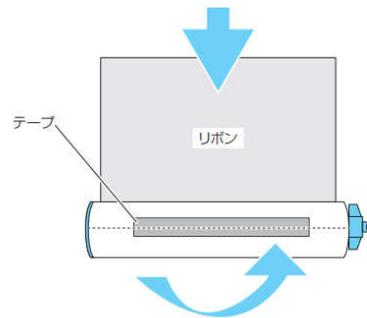
プリンターカバーを開きます。



トURREンリボンカバーを開きます。

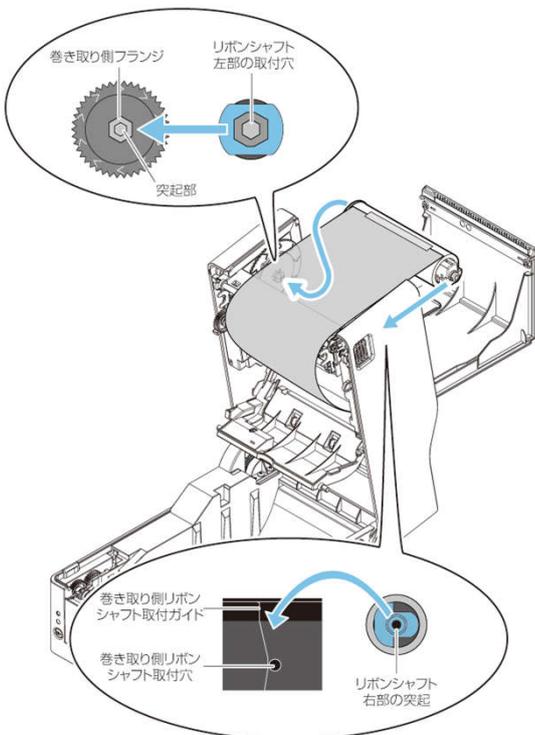


ボツムリボンカバーを開きます。



インクリボンを奥に取り付けます。

インクリボンを少し引き出しボトムリボンカバー側から引き出してリボン巻取りコアにテープなどで固定します。



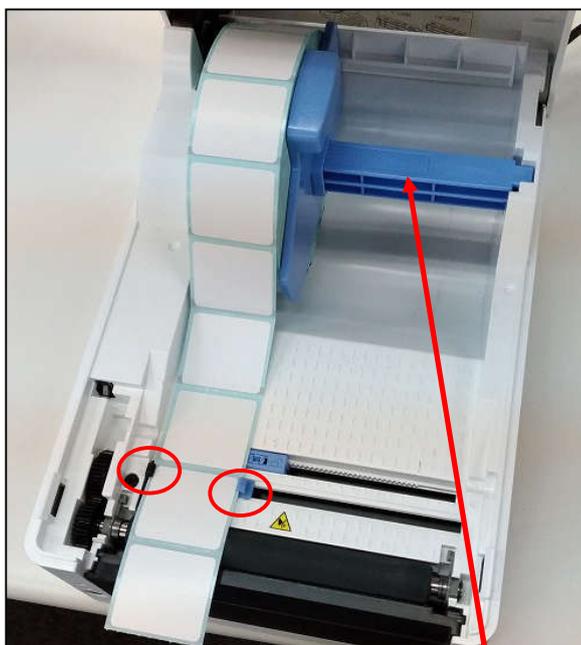
ボトムリボンカバー側からリボン巻取りコアを引き出して手前に取り付けます。

歯車状の巻き取りフランジを回転させインクリボンの緩みを取って下さい。

カバーを全て閉じてインクリボン取り付け完了です。



## ラベル用紙取り付け



用紙シャフトに用紙シャフトガイドを取り付けます。  
プリンタに取り付ける際に用紙シャフトの「1inch(25.4mm)」の刻印が上にくるようにして下さい。

用紙シャフトにラベル用紙を取り付けます。  
用紙シャフトガイドでラベル用紙が左端に来るように取り付けます。  
用紙ガイドの左右の爪でラベル用紙を固定して用紙取り付け完了です。

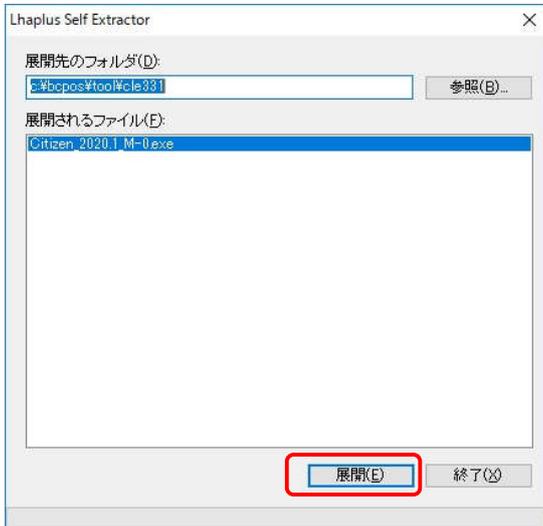
「1inch(25.4mm)」の刻印が上にくるように取り付けて下さい。

# BCPOS Graphical Handbook



## USB接続方法

### ドライバインストール

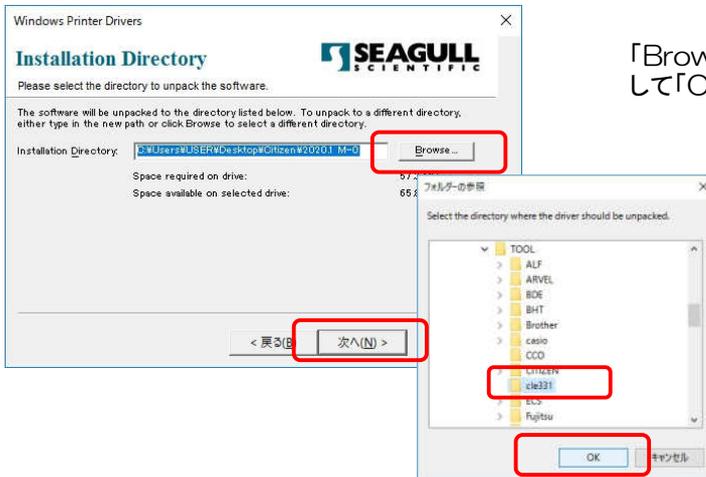


cle331.exeをダブルクリックして「展開」を押します。



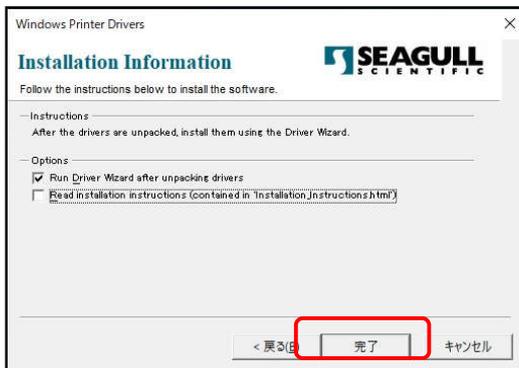
C:\BCPOS\TOOL\cle331のCitizen\_2020.1\_M-0.exeをダブルクリックして

「I accept the terms in the license agreement」にチェックして「次へ」を押します

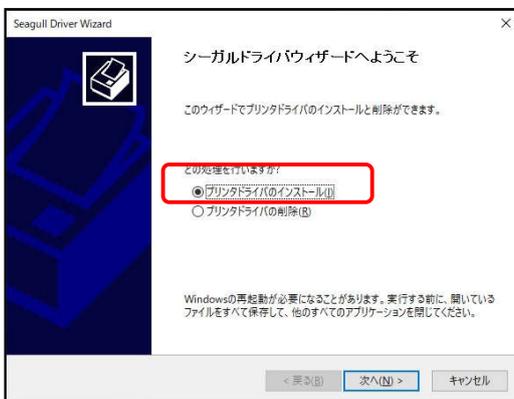


「Browse」を押して「C:\BCPOS\TOOL\cle331」を指定して「OK」を押し「次へ」を押します。

# BCPOS Graphical Handbook



「Run Driver Wizard after unpacking drivers」のみチェックをして「完了」を押します



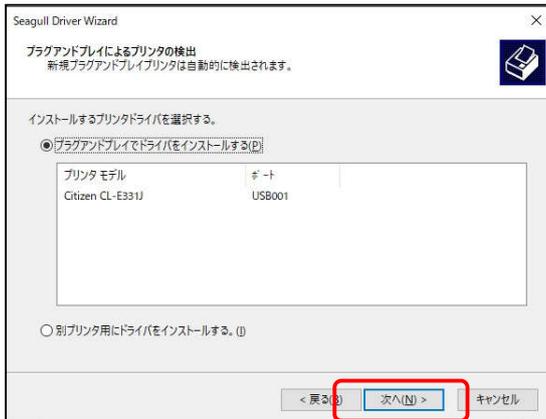
「プリンタドライバのインストール」にチェックが入っている事を確認して「次へ」を押します。



「USB」にチェックが入っている事を確認してパソコンにプリンターをUSBで接続してプリンターの電源を入れます。

※新しいハードウェアの追加ウィザードの画面が表示されたらキャンセルを押してください。

# BCPOS Graphical Handbook



接続したプリンターが検出されたら「次へ」を押します。



「次へ」を押します。



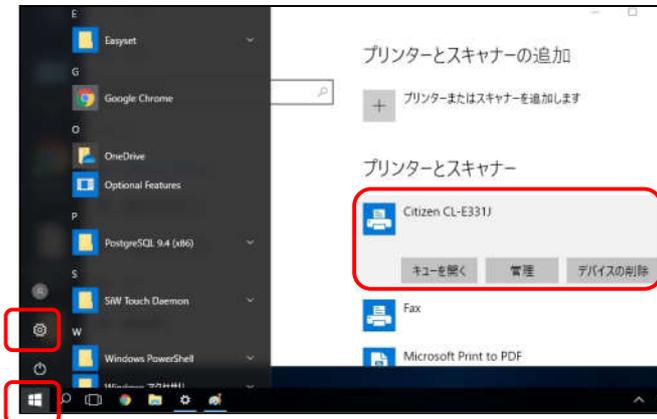
「完了」を押します。



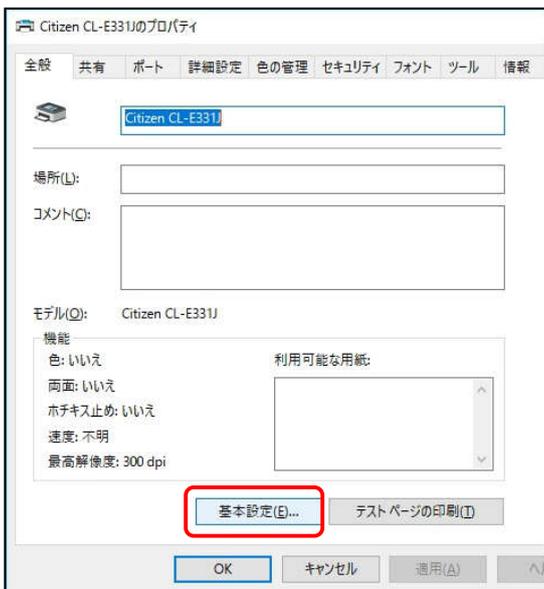
「閉じる」を押します。

# BCPOS Graphical Handbook

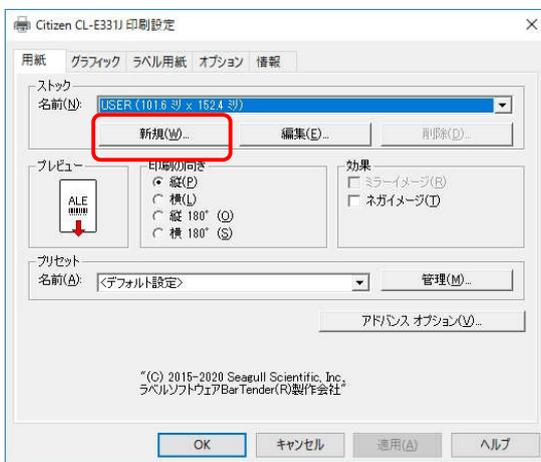
## ドライバ設定 <USB、LAN共通>



「スタート」>「設定」>「デバイス」>「プリンターとスキャナー」で「Citizen CL-E331J」を  
押して「管理」>「プリンターのプロパティ」を押します。

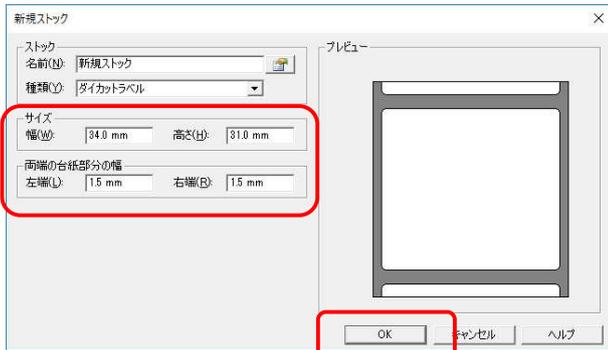


「基本設定」を押します。



「新規」を押します。

# BCPOS Graphical Handbook



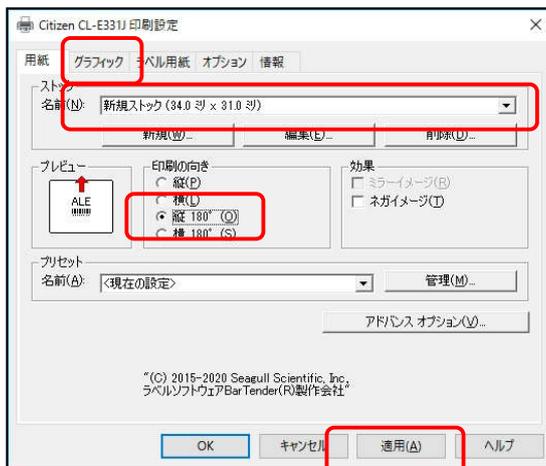
幅: 34mm

高さ: 31mm

左端: 1.5mm

右端: 1.5mm

を設定して「OK」を押します。



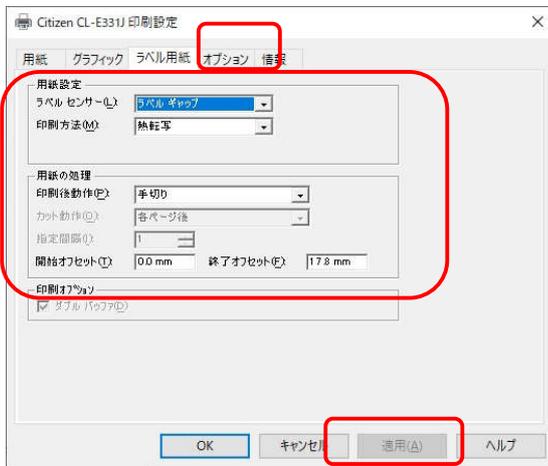
名前が「新規ストック(34.0ミリx31.0ミリ)」になっている事を確認して

「縦180°」にチェックして「適用」を押して「グラフィック」を押します。



「なし」にチェックして「適用」を押して「ラベル用紙」を押します。

# BCPOS Graphical Handbook



ラベルセンサー:ラベルギャップ

印刷方法:熱転写

印刷後動作:手切り

開始オフセット:0mm

終了オフセット:17.8mm

に設定して「適用」を押して「オプション」を押します。

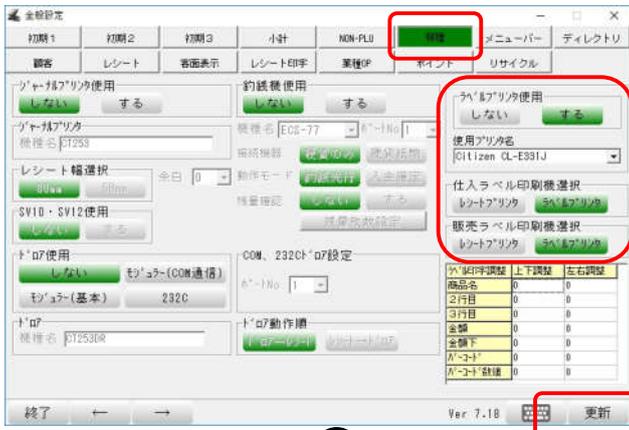


「現在のプリンタ設定を使用」のチェックを外して全て「50.8㈬/秒」に設定します。

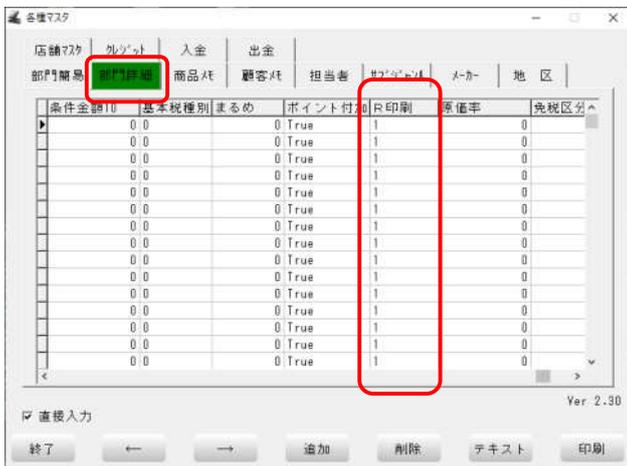
「ジョブと共に転送」チェックして「12」に設定して「適用」を押して「OK」を押します。

# BCPOS Graphical Handbook

## BCPOS設定 <USB、LAN共通>



「開始メニュー」>「基本設定」>「全般設定」>「機種」  
 ラベルプリンタ使用: する  
 使用プリンタ名: Citizen CL-E331J  
 仕入ラベル印刷機選択: ラベルプリンタ  
 販売ラベル印刷機選択: ラベルプリンタ  
 を指定して「更新」を押します。



「開始メニュー」>「各種マスタ」>「部門詳細」の「R印刷」の項目に印刷をする商品が属する部門に「1」を入力します。



印刷を行うときはレジ画面で商品呼び出し「SF1ラベル」を押します。

# BCPOS Graphical Handbook



## LAN接続方法

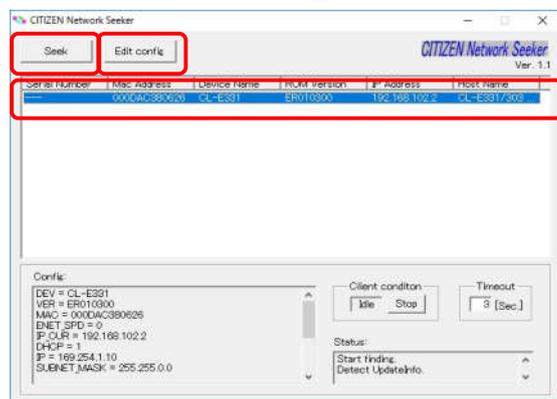
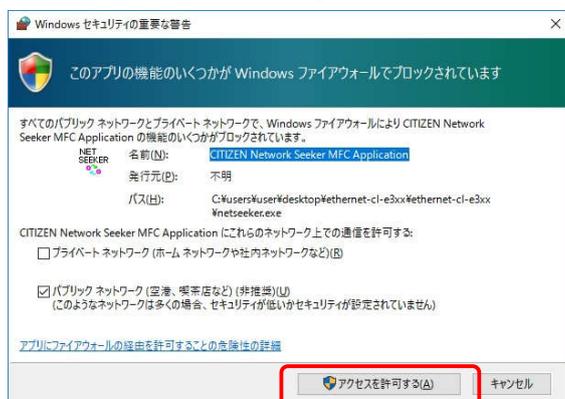
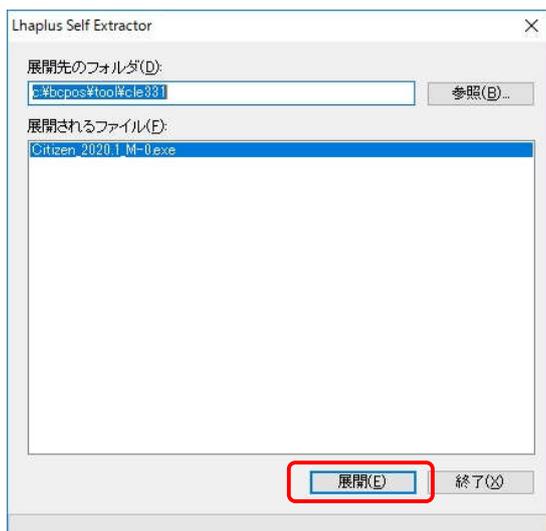
### IPアドレス固定

#### ※重要※

LAN接続でプリンタを使用する場合プリンタのIPアドレスを固定させる必要があります。

LAN接続を行う際は必ずネットワーク管理者に相談してから設定を行って下さい。

cle331.exeをダブルクリックして「展開」を押します。



LANを接続してプリンタの電源が入っている状態で  
C:\¥BCPOS¥tool¥cle331¥Ethernet-CL-E3xxの  
「NetSeeker.exe」を起動します。

セキュリティの警告が出た場合は「アクセスを許可する」を押します。

「Seek」のボタンを押すとネットワーク上のCL-E331が検出されるので

検出されたCL-E331をクリックして「Edit config」を押します。

# BCPOS Graphical Handbook



Edit Config

\*Please edit parameters then click OK.

Unalterable parameters

Device name: CL-E331 ROM version: ER010300  
MAC address: 0000DAC380626 Serial number: ---  
Manufacturer:

Network parameters

Host name: CL-E331/303 Print Server  
Line speed: Auto-detect

IP address from DHCP: Disable  
IP address: 192.168.102.5 Subnet mask: 255.255.255.0  
Gateway IP address: 192.168.102.1

Print parameters

PRNT\_PORT: 9100 PRNT\_RCV\_TMO: 60 [Sec.]

OK Cancel

IP address from DHCPを「Disable」に設定します。

IP address、Subnet mask、Gateway IP addressを設定して「OK」を押します。

※画像は設定例です。実際にお使いのネットワーク環境に即した、他の機器と重複しないネットワーク設定を行って下さい。

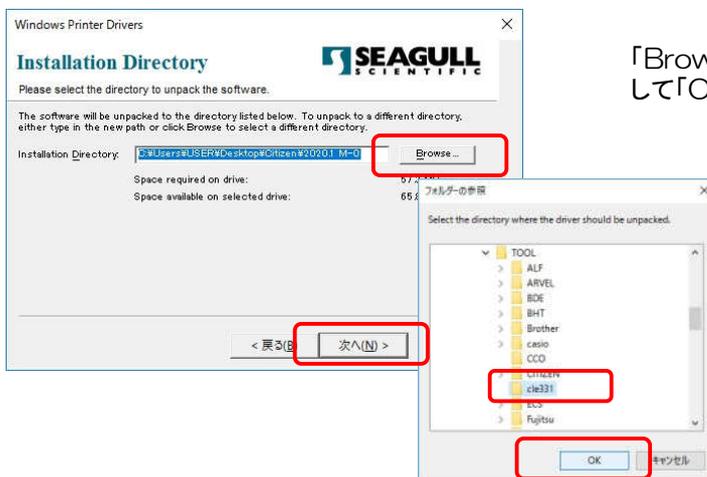
# BCPOS Graphical Handbook

## ドライバインストール

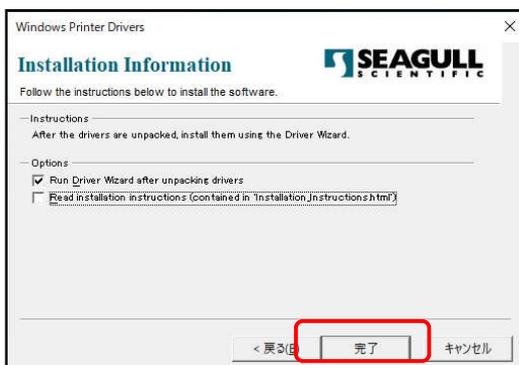


C:\¥BCPOS¥TOOL¥cle331のCitizen\_2020.1\_M-0.exeをダブルクリックして

「I accept the terms in the license agreement」にチェックして「次へ」を押します



「Browse」を押して「C:\¥BCPOS¥TOOL¥cle331」を指定して「OK」を押し「次へ」を押します。



「Run Driver Wizard after unpacking drivers」のみチェックをして「完了」を押します

# BCPOS Graphical Handbook



「プリンタドライバのインストール」にチェックが入っている事を確認して「次へ」を押します。



プリンターにLANケーブルを接続して電源を入れ、「ネットワーク(EthernetまたはWiFi)」にチェックを入れて「次へ」を押します。



「Citizen CL-E331J」を選択して「次へ」を押します。

# BCPOS Graphical Handbook



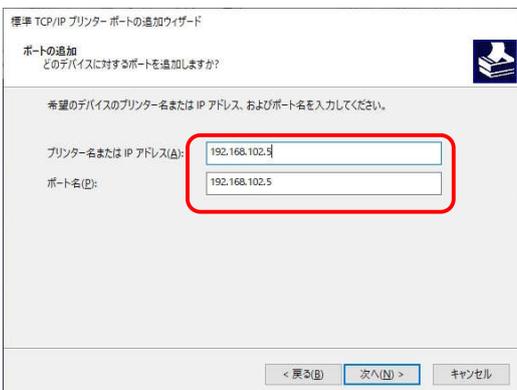
「ポートの追加」を押します。



「Standard TCP/IP Port」を選択して「新規ポート」を押します。



「次へ」を押します。

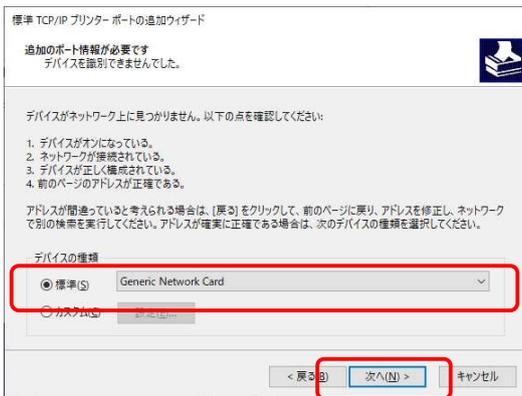


IP固定の項目で設定したIPアドレスを入力します。

プリンター名またはIPアドレスに入力すると自動でポート名の方にも入力されます。

※画像は設定例です。実際にお使いのネットワーク環境に即した、他の機器と重複しないネットワーク設定を行って下さい。

# BCPOS Graphical Handbook



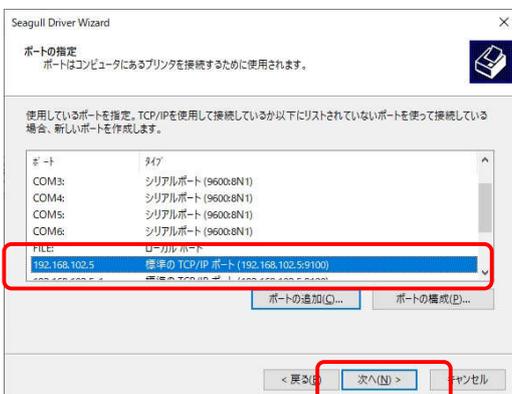
左記の画面が表示される場合は「標準」、「Generic Network Card」が選択されている事を確認して「次へ」を押します。



「完了」を押します。



「閉じる」を押します。



追加されたIPアドレスのポートを選択して「次へ」を押します。

# BCPOS Graphical Handbook



「次へ」を押します。



「完了」を押します。



「閉じる」を押します。

## ドライバ設定 <USB、LAN共通>

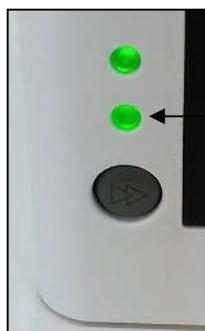
9～11ページの「ドライバ設定」の手順を行います。

## BCPOS設定 <USB、LAN共通>

12ページの「BCPOS設定」の手順を行います。



## トラブルシューティング



ステータス表示LED

本体正面の上から2つ目のランプはステータス表示LEDでプリンターの状態を表しています。エラー発生時はエラー音と共にこのランプが点滅します。

ステータス表示LED	ブザー音	エラー内容と対応
赤の点滅	短音 2 回	トップカバーが正常に閉じられていません。 トップカバーを正常に閉じて下さい。
赤の点滅	短音 3 回	用紙切れか用紙が正常に取り付けられていません。 用紙の交換、または再取り付けを行って下さい。
赤の点滅	短音 4 回	センサーの位置がおかしいか用紙が搬送されません。 センサー位置の見直しと用紙の取り付けを確認して下さい。
赤の点滅	短音 5 回	リボン異常。 インクリボンの交換、または再取り付けを行って下さい。
橙の点滅	長音の繰り返し	サーマルヘッドが低温(-10°C)かヘッドのケーブルが抜けています。 温度に異常が無い場合はカスタマーセンターに連絡して下さい。
橙の点滅	無し	サーマルヘッドかモーターが高温状態です。高温下での使用は避け連続使用で熱くなった場合は暫く放置して下さい。
赤と緑の交互点滅	長音の繰り返し	RS232C通信設定エラー。通信設定の見直しを行って下さい。
赤と橙の交互点滅	長音の繰り返し	ハードウェアエラー。直ちに電源をオフにしてカスタマーセンターにお問い合わせ下さい。